



鍋山小学校の児童と一緒に水田の生き物調査を実施
なべやまらいす株式会社の石原氏（写真 左から2人目）

経営概要

なべやまらいす株式会社

- ◆代表者・所在地
石原 公夫 島根県雲南市
- ◆設立
令和5年3月
- ◆経営規模
水稻 7ha、野菜（ほうれん草）0.4ha、直売所
- ◆従業員数
パート・アルバイト6名
- ◆事業内容
水稻を主体に、野菜の生産と野菜直売の複合経営に取り組む。

1 現状と相談までの経緯

石原氏が農業経営を営む雲南市鍋山地区は国道54号線から山間に入った三刀屋川流域にある水田地帯であり、この地域では地域自主組織と農業担い手連携組織が連携し、人口減少、高齢化、地域環境の保全、コミュニティ維持などの共通課題に対し県内初となる地域農業の創造に向けた取り組みを実施している。

石原氏は、鍋山地区の中核的農業者であり、次男が令和2年4月に農林大学校を卒業し後継就農をしたことを機に経営の安定化を目指し「なべやまらいす株式会社」を設立した。

2 相談内容

会社PR用のロゴをデザインし、商品への掲示、ライスセンター、事務所への掲示を行い、広く会社のPRを行い、経営計画の達成に向けて事業を進めたい。

3 支援内容

■支援チームによる支援計画の策定

会社PR用のロゴをデザインし、商品への掲示、ライスセンター、事務所への掲示を行い、広く会社のPRを行い、経営計画の達成に向けて事業を進めたい、との要望に対し、商品開発・販売支援に類する要望であることから、先方の潜在的ニーズを顕在化するために、専門家派遣によるプログラムを策定した。

■専門家派遣を通じた助言の実施

支援計画に基づき、農業経営・就農支援センターが中心になり、相談者との意見交換、疑問点・課題の整理を行い、その後、専門家派遣を実施するとともに、今回の分析や計画を元に、JA・普及指導センターと共に潜在的ニーズの顕在化に向けた支援を行った。

・潜在的ニーズの顕在化への助言（6次産業化の専門家）

【理念の明確化】何のための農業か（地域貢献・品質追及・持続可能性など）を一文で言語化させる。

【将来ビジョンとの整合性】加工・直販・ブランド化など今後の展開を踏まえ、5～10年使える設計にする。

【象徴の抽象化】稲や葉を“そのまま描かない”循環・成長・信頼などの意味を持たせて抽象化する。

【視認性と汎用性の確認】白黒でも成立するか、小さくても読めるか、米袋・トラック・看板に展開できるかを検証する。

【ブランドストーリーの構築】「なぜこの形・色なのか」を説明できる物語を必ず作る。後付けではなく、理念から導く。

【デザイナーの紹介】法人ロゴの作成にあたり、候補となるデザイナーを3名選定し、それぞれの実績・得意分野・過去の制作事例を整理した上で比較検討を行い、最終的な選定にあたっては面談の上総合的に判断するよう助言した。

支援チーム構成員：
JA職員、市職員、普及指導員、専門家

なべやまらいす株式会社 デザインロゴ開発プログラム

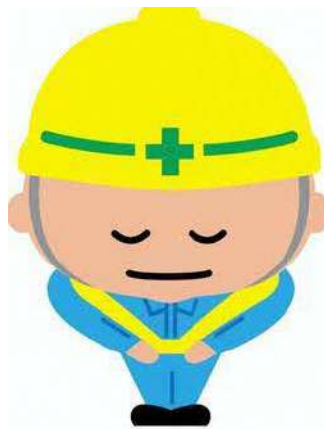
- ① 潜在的ニーズの顕在化に向けたヒアリング
- ② デザイナーの紹介
- ③ デザインロゴの政策
- ④ PRの実施実装
- ⑤ 商流展開
- ⑥ 経営計画の達成

■ 支援を受けて・・・

意見交換を通じて、ロゴデザイン作成に向けた疑問点や進め方の理解が深まり、デザイナーについても、最終的な選定にあたっては、書面情報だけで決めるのではなく、必ず直接デザイナーと打ち合わせを行い、理念や将来ビジョンへの理解度、対話力、伴走姿勢を確認した上で判断するなど、目指す方向性が明確化された。

■ 今後の展開

PR用のロゴデザインをふるさと納税の商品や、産直野菜、ライスセンター事務所など掲示を実施し、商流展開を進め、安定経営による経営計画の達成に向けて事業を進める。



完成したロゴデザイン
(デザイナーとの商談進展中)

喜びの声

こちらの要望を聞き取っていただき、デザイナーとのマッチングを依頼することができました。次回の打合せ日程についても早々に対応いただき対応が早くともありがたいです。

専属スタッフ所感

相談依頼について、専門家の先生に入っていただき、開発プログラムを作ることが出来ました。

ロゴデザインについては、現在デザイナーとの商談中ではありますが、支援を通じて、経営基盤の基礎はできたので、営農計画を達成され、地域から信頼される担い手として今後の活躍を期待しています。

<支援機関> 島根県農業経営・就農支援センター

組織概要

■ 相談窓口

【経営相談】

〒699-0631

島根県出雲市斐川町直江5030番地

島根県農業協同組合内

(JR山陰本線 直江駅から徒歩30分)

電話番号：0853-25-8142

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：00～12：00 13：00～17：00

【就農相談】

〒690-0876

島根県松江市黒田町432-1番地（島根県土地改良会館3階）

(公財)しまね農業振興公社内

(一畑電鉄 松江しんじ湖温泉駅から徒歩13分)

電話番号：0852-20-2872

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9：00～12：00 13：00～17：00



経営相談窓口 外観

島根県農業を担う若者を育成・確保するための総合窓口として、島根県を始め、農業関係機関・団体によって設立され、各市町村の窓口（地域再生協議会）や関係機関・団体と連携を図りながら、農業の担い手育成、確保に向けた支援を行っています。